

# NEWS RELEASE

報道関係各位

平成 28 年 4 月 4 日

## チャンネルブランケット無線 LAN システム エクストリコム無線 LAN シリーズ 無線 LAN スイッチ、AP、統合管理装置 等をリリース

アライドテレスिस株式会社(本社 東京都品川区、代表取締役社長 大嶋章禎)は、チャンネルブランケット無線 LAN システム、エクストリコム無線 LAN シリーズの新製品、無線 LAN スイッチ「MS-500」、「MS-1000」、「MS-1000-C」、「MS-1000-3Bn」、「MS-1000-3B32n-S」、「MS-1000-3B32n-M」、無線 LAN アクセスポイント (AP)「RP-32n」、「RP-22n」、「RP-22En」、RP-22En 用外付アンテナ「AT-xANT-DB-RPSMA」、統合管理装置「LS-3000」等をリリース<sup>(※1)</sup>します。

エクストリコム無線 LAN システムは、単一フロアの中小規模企業から複数のビルを持つ大規模企業まで幅広く対応した企業向けワイヤレスインフラストラクチャーです。チャンネルブランケットという独自の技術によって、エクストリコム無線 LAN スイッチに接続された複数のエクストリコム無線 LAN アクセスポイント (AP) を干渉させずに同一チャンネルで運用します。無線クライアントは個々の無線 LAN AP ではなくスイッチにアソシエートし、すべての無線 LAN AP が同一チャンネルを使用するため、ブランケット内で無線クライアントが移動してもローミングが発生しません。

無線 LAN スイッチ「MS-500」は、2 個のアップリンクギガビットイーサネットポートと無線 LAN AP を接続する 8 個の PoE ポートを搭載した小規模向けモデルです。「MS-1000」、「MS-1000-C」は、2 個のアップリンクギガビットイーサネットポートと、無線 LAN AP を接続する 16 個の PoE ポートを搭載した中規模向けモデルです。

「MS-1000C」は、2 台までのカスケード/レジリエンシー機能をサポートしており、最大 32 台の無線 LAN AP を同一ブランケット上で動作させることができます。「MS-1000-3B32n-M」は、「MS-1000-3B32n-S」と組み合わせて使用することでカスケード機能を利用することができます。

無線 LAN AP は、IEEE 802.11a/b/g/n に対応し、アンテナ内蔵の「RP-22n」、「RP-32n」をはじめ、オプション製品 (別売) の外部アンテナ対応の「RP-22En」により、環境に合わせて柔軟な設置が可能です。「RP-22n」、「RP-22En」は最大 2 つのブランケットを、「RP-32n」は最大 3 つのブランケットを同時に利用できます。

また、統合管理装置である無線 LAN スイッチハードウェアプラットフォーム「LS-3000」は、2 個のアップリンクギガビットイーサネットポートと 8 個の無線 LAN スイッチ専用ポートを搭載し、複数の無線 LAN スイッチを同一ブランケットに集約でき、8 台までの MS-1000/MS-1000-C を接続することで最大 128 台までの無線 LAN AP を同一チャンネルで運用することが可能な統合管理装置です。

(※1) MS-500、MS-1000、MS-1000-C、RP-32n、RP-22n、RP-22En、AT-xANT-DB-RPSMA、LS-3000 は、受注生産品です。  
MS-1000-3Bn、MS-1000-3B32n-M、MS-1000-3B32n-S、EXUG-16-32-3B、EXLC-CR は在庫限定販売となります。

### ■主な特長

#### (1) シンプルな AP 配置設計とメンテナンス

無線 LAN スイッチが全 AP を集中制御し同一チャンネルで動作する AP の干渉を防ぐため、干渉を気にせずに必要な場所に AP を設置するだけで最適なカバレッジを得られます。

#### (2) 卓越したワイヤレスコネクティビティー

スイッチはそれぞれの無線クライアントから送信されたパケットを同じチャンネルで動作する複数の AP で受け取り、その中から最良の AP を選択して応答します。そのため、電波干渉に対するシステムの柔軟性は高く、最大のスループットが得られます。

#### (3) 途切れないモビリティ

無線クライアントがチャンネルブランケット内を移動しても AP 間のローミング、再認証、遅延が発生し無いため、企業向け無線 LAN に理想的な途切れないモビリティを提供します。

#### (4) ブランケットの多層化

AP 内の無線モジュールごとに別々のチャンネルを割り当てることで、チャンネルブランケットを重ねあわせることができます。これにより、性質の異なる無線クライアント（802.11b と 802.11n など）やアプリケーション（音声とデータなど）の無線通信をチャンネルブランケットで分離することができます。

#### (5) MIMO のカバレッジの変動に対応

RP-22n、RP-32n、RP-22En は、エクストリコム独自の特許技術で MIMO による送信距離拡大の影響を受けることなく安定したスループットを実現し、また MIMO の予測できないカバレッジホールを解消します。

#### <新製品>

製品名	標準価格	リリース日
MS-500 (無線 LAN スイッチ)	¥698,000	(受注生産品) 受注開始日 4月4日
MS-1000 (無線 LAN スイッチ)	¥948,000	(受注生産品) 受注開始日 4月4日
MS-1000-C (無線 LAN スイッチ)	¥1,480,000	(受注生産品) 受注開始日 4月4日
RP-32n (無線 LAN AP)	¥79,800	(受注生産品) 受注開始日 4月4日
RP-22n (無線 LAN AP)	¥59,800	(受注生産品) 受注開始日 4月4日
RP-22En (無線 LAN AP)	¥79,800	(受注生産品) 受注開始日 4月4日
AT-xANT-DB-RPSMA (RP-22En 用外部アンテナ)	¥2,980	(受注生産品) 受注開始日 4月4日
LS-3000 (無線 LAN スイッチハードウェアプラットフォーム)	¥2,898,000	(受注生産品) 受注開始日 4月4日
MS-1000-3Bn (無線 LAN スイッチ)	¥2,145,000	4月11日
MS-1000-3B32n-M (無線 LAN スイッチ)	¥2,310,000	4月11日
MS-1000-3B32n-S (無線 LAN スイッチ)	¥2,145,000	4月11日
EXUG-16-32-3B (MS-1000-3Bn×2 台をカスケード接続するためのライセンス)	¥594,000	4月11日
EXLC-CR (MS-1000-3B32n-M/S のカスケードレジリエンシー機能を使用するためのライセンス)	¥825,000	4月11日

<<製品に関するお問い合わせ>>  
E-Mail: info@allied-telesis.co.jp

<<ニュースリリースに対するお問い合わせ>>  
マーケティングコミュニケーション部 田中 利道  
Tel:03-5437-6042 E-Mail: totanaka@allied-telesis.co.jp

アライドテレシス株式会社 東京都品川区西五反田 7-21-11 第 2 TOC ビル  
<http://www.allied-telesis.co.jp>